



子育て支援センター

☎ 985-4151

主に就園していない子どもとその親を対象に活動していますが、内容によって小学生、就園児、妊婦なども参加できます。

8月 活 動 案 内	行事	親子ふれあいサークル		フレンドサークル	育児わくわくサークル	保育交流サークル
	内容	親子あそびの体験(リズムあそび・製作あそび・お話など)		親子の友だちづくりや自主活動の場	育児講座	保育施設でのあそび体験
	コース名	ほほえみクラブ	ひまわりクラブ	フレンドクラブ	ママでスクール	まさきっこクラブ
名 称 日・曜	北公民館	くま(2歳以上) 1日(金) スクールキッズ(15:00~16:00)	リフレッシュ体操 5日(火) (親対象)	ブックフレンドパーク 11日(月) (10:00~15:00~)	「ベビーピクス」 日時:28日(木) 10:00~ 場所:あそびステーション 講師:小野 理奈 先生 内容:ベビーマッサージ を体験しましょう。 ○要予約26日(火)まで ※ 2か月~1歳半まで の子どもとその親が対 象です。	黒田保育所 岡田保育園 (2か所同時に 開催します) 7日(木) 二名保育所 13日(水)
	6日(水)	東公民館 7日(木) 21日(木)	なかよし誕生日会 21日(木)	ママパパキッズ編集会 25日(月) (情報誌作成)		
場 所	西公民館	西公民館 26日(火)	ママパパキッズ編集会 25日(月) (情報誌作成)	フレンド0歳(年齢別) 26日(火)		
	12日(火)	ひよこ(0歳) 8日(金) のびのび 22日(金) ファミリーランド23日(土) うさぎ(1歳) 29日(金)				
場 所	東公民館	27日(水)				
場 所	各公民館	松前町総合福祉センター				各保育所・幼稚園
動 案 内 其 他	<p>サークル活動に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○登録をしてから各コースに参加できます。(随時受付。予約が必要な場合以外は、当日参加登録も可能) ○時間の記入がない場合は、すべて10:00~11:30に実施します。 ○予約や年齢・対象が記入されていない場合は、予約なしでどなたでも参加できます。 ※ 詳しくは、子育て支援センター発行の毎月の活動チラシ及びHPや下記までお問い合わせください。 <p>http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/</p> <p>子育て相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育て相談「ちょっと聞いてコール」 毎週月~金曜日 9時~17時(予約相談の場合は、左記時間外も可能) ・電話、面談、家庭訪問など希望に応じて実施します。 ○ふらっと子育て応援隊 随時予約を受けて実施します。 ・サークルの運営や、親子遊びのアドバイスなど担当者が出かけていってお手伝いします。 <p>まさきファミリー・サポート・センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎育児の手助けを有料で行う会員登録制の組織です。 ○育児援助に関する相談及び登録説明を随時行っています。上記まで気軽にご連絡ください。 					
			予約・問い合わせ ☎985-4151			
					子育て相談/まさきファミリー・サポート・センター共通 ☎960-3269	

ふるさと歴史散歩③⑨

重信川の渡し巡りⅡ

(松前史談会レポート)

- 北川原の渡しは、他の渡しに比べて交通量が少なかったため大正期に廃止された。明治20年に渡守営業規則が県令として制定されたため、河川名・渡し場の位置・間数を記載した調書に、総図面並びに賃銭表などを添えて県宛に出した渡守営業願が資料として残っている。水量により、川留・大水・中水・平水・土水などの基準があり、大人・小人・人力車・荷車・駕籠・牛馬などの賃銭が決められていて興味深い。北川原村“北川原渡し”、東垣生村“三津渡し”として別人名義で出された営業願があるが、松山側の絵図に書かれている地名「字三津渡し」に基づく場所の特定には随分苦労されたようだ。旧56号線を左折して沖神社の手前を通り、重信川土手に向かう道を三津街道と呼んだという話が紹介されている。三津街道は、渡しを経て松山・三津へと続く。東垣生村と西垣生村の境となっている道路である(上田常光先生著書参照)。渡しの松山側も歩いてみたいと思っている。
- 出合の渡しは、土佐・宇和島・大洲・松山を結ぶ旧国道56号でも、昔から特に重要な地点だったろう。出合の渡しには、明治44年洪水に容易に流されない丈夫な木橋が完成した。この木橋は、リヤカーなどの荷車も通行できるものであり、この完成とともに渡舟は廃止された。正岡子規は、ここで何度渡舟に乗っただろうか。前号で紹介した塩屋の渡しに木橋が架けられたのは昭和20年代とされるが、塩屋の木橋は洪水のためしばしば流され、昭和31年に川口大橋が完成するまで、渡舟が利用され続けた。松前の医者が今出に往診する時には、渡舟に人力車を乗せて渡ったそう。出合は、石手川に小野川が合流し、さらに、重信川に出合うところである。出合橋と出合大橋が並んで架かり、その間を電車がひっきりなしに走っている。松前の人々は全て、松山へ行くにはどこかで重信川を渡る。私たちは、四季折々、重信川で楽しむことができる。(次号に続く)



▲北川原の渡し跡
(三津の渡しともいう)
草むらの左下にあった



▲出合の渡し跡
対岸に三津街道と松山街道の
分岐点がある。右奥は出合大橋

8月のふるさと歴史散歩は、お休み。次回は、9月13日(土)です。

問い合わせ 松前史談会(鷺野) ☎984-5439